

日 本 史

(問 題)

2017年度

< H29113312 >

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～9ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
 - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
 - (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	● 良い	○ 悪い	○ 悪い
マークを消す時	○ 良い	○ 悪い	○ 悪い

5. 記述解答用紙記入上の注意
 - (1) 記述解答用紙の所定欄（2カ所）に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を書いてはならない。
 - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数字見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- (4) 受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

(例) 3825番⇒

万	千	百	十	一
	3	8	2	5

6. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

I 次の文を読み、後の問に答えなさい。

列島各地に大型の前方後円墳が造られた3世紀後半～7世紀を古墳時代と呼ぶ。中でも、大王墓とされる巨大な古墳は、畿内と呼ばれた近畿中枢部に造営された。古墳時代は、中国大陸や朝鮮半島との国際交渉も活発な時期だった。中国東北部に興った **A** は、313年に **B** を滅ぼすと、朝鮮半島に勢力を拡大し、好太王の時代に領土を大きく拡げた。当時、倭国と呼ばれた日本は、朝鮮半島において優位な立場に立つため、中国南朝に朝貢した。この時期の盛んな国際交流を背景として、列島には **C** などの手工業生産、鉄・金工品などの金属工芸、土木などの新しい技術が流入した。文字の使用も始まり、6世紀には **D** から仏教も伝わった。

〔問〕

- 下線 a のうち、日本最大規模とされ、百舌鳥古墳群に位置する古墳を1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
あ 五色塚古墳 い 菅田御廟山古墳 う 椿井大塚山古墳 え 箸墓古墳 お 大仙陵古墳
- 古墳時代後期には、下線 b の大王を中心とする氏姓制度が成立していたと考えられている。大王を中心とする支配体制に関する次の記述のうち、誤っているものを1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
あ 氏とは、血縁を中心とする擬制的同族集団で、国造が氏人を統率した。
い 氏の名には、豪族の居住地名を冠したものと、職掌に基づくものがあった。
う 大王は、政治的地位や家柄を示す称号として、姓を諸豪族に授けた。
え 姓には、臣・連・君・直・造・首・史などがある。
お 岡田山1号墳出土の大刀には、「額田部臣」の銘文があり、氏姓制度の整備が確認された。
- 下線 c では、5世紀半ばから6世紀末まで華北と江南に王朝が併存する南北朝時代があった。鮮卑族の拓跋氏によって建国され、439年に華北を統一した王朝を1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
あ 東魏 い 西魏 う 北魏 え 北周 お 北斉
- 空欄 A に入る国名を、漢字3字で記述解答用紙に記入しなさい。
- 空欄 B には、漢武帝が衛氏朝鮮を滅ぼし、設置した四郡の1つが入る。漢字3字で、記述解答用紙に記入しなさい。
- 下線 d の息子の長寿王が建立した好太王碑は、この王朝の都だった場所で保存・展示されている。現在の都市名を1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
あ 慶州 い 集安 う 平壤 え ソウル お 桓仁
- 下線 e に関しては、『宋書』などに5人の倭王の名前が記されている。倭の五王の最後の一人で、宋の順帝に上表文を奉じた王を選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
あ 珍 い 讚 う 武 え 興 お 済
- 空欄 C には、この時期に朝鮮半島から伝わった、のぼり窯で焼成される硬質な土器の名称が入る。漢字3字で記述解答用紙に記入しなさい。

9 下線 f に関連する次の記述のうち、正しいものを1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。

- あ 古墳から出土する三角縁神獸鏡には、日本古代の年号が記されている。
- い 石上神宮に伝世する七支刀には、新羅王の太子が倭王のために作ったと刻まれている。
- う 『古事記』『日本書紀』のもとになった『帝紀』『旧辞』は、古墳時代の4世紀に成立した。
- え 稲荷山古墳から出土した辛亥銘鉄剣には、ワカタケル大王（雄略天皇）に関する記載がある。
- お 江田船山古墳から出土した鉄刀には、継体天皇に関する記載がある。

10 『日本書紀』には、空欄Dの聖明王が552年、欽明天皇に仏像・経論を献じた記載がある。空欄Dに入る国名を、漢字2字で記述解答用紙に記入しなさい。

II 次の文を読み、後の問に答えなさい。

開墾による所領の拡大は、成立期における中世の武家社会を動かす重要な要因の一つであった。

武士たちは、その黎明期から、軍事だけを仕事としていたわけではなかった。農地経営者であり、開墾を行いやがて一定地域を支配する開発領主となる者も現れた。彼らは、朝廷によって墾田の私有が制限されるなかで、手に入れた農地を実質的に支配するために、工夫を余儀なくされた。所領が公領として扱われることを前提に、在庁官人となって国衛の行政に進出するという方策をとる者もいた。一方で、中央の権力者に所領を寄進し自らは荘官となって、国司の干渉を避けつつ、実質的な支配を行う者もいた。

鎌倉時代になると、御家人の奉公とひきかえに将軍が御恩を与える封建制度が確立された。御恩には、武功などの功績のある御家人に新たな所領を^c与える **A** もあったが、それだけでなく、御家人が父祖から受け継いだ所領や新たに開墾した土地を本領として確認し支配権を保障する本領安堵も、重要な御恩であった。開墾などによって代々獲得してきた所領を荘官として支配してきた武士が、その支配をつづけるために御家人となることも多かったのである。もっとも、鎌倉時代の土地支配は、幕府による一元的支配であったわけではなく、公武による二元的支配であった。朝廷や貴族・大寺社によって支配されてきた公領と荘園が残る中、幕府（将軍）も、公領の知行国主や荘園の本案・領家として広大な土地を支配していたのである。本領安堵は、おもに幕府が **B** ことで、御家人による所領の支配を認める方法がとられた。幕府が **B** ことができる範囲は、当初、関東御領となった平家没官領を中心とする謀反人の所領に限られていたが、**C** の後に全国化した。

鎌倉幕府の衰退にも、開墾による所領拡大の限界が関与しているとみられている。鎌倉時代初期に、御家人の支配する所領の相続は、分割相続が通例であった。これは開墾などによる所領の拡大があつてこそうまくいく方法であり、拡大が停滞すると、分割相続の繰り返しによる所領の細分化が、御家人らの窮乏の一因となって幕府の衰退につながったというのである。もっとも、ここでいう分割相続は、親の死後に所領を子らの人数に応じて均等に分配するというような単純な内容ではなかった。

南北朝の動乱期に室町幕府が成立すると、幕府は、地方の軍事力をとりこむために、各国に守護を派遣した。守護は、押収した敵方の所領を処分する権限（闕所地処分権）や、半済地の知行権を与える権限（半済地預置権）をもつようになり、これらの権限を行使して、領国の武士らとの間に主従関係を構築していった。この時代までには、武士らの所領の拡大は、奪った土地の再分配によることがほとんどになっていたのである。

〔問〕

1 下線 a について。政府の掌握する田地を増加させることを目的に743年に発布されたが、結果的に貴族や寺社の私有地拡大を進める契機となった法令は何か。記述解答用紙に漢字で記入しなさい。

2 下線bにいう公領は、当時、受領によって支配されるようになっていた。受領に関する説明として正しいものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。

- あ 受領は、国司の最上席者である。
- い 受領は、在庁官人の最上席者である。
- う 受領は、公領や荘園の現地支配者である。
- え 受領は、田堵に田地の耕作を請け負わせた。
- お 受領は、田所や下司を指揮して耕作を行わせた。

3 下線cにいう奉公の内容として通常含まれないものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。

- あ 天皇や上皇の御所の警護
- い 鎌倉の將軍御所の警護
- う 関東御領での年貢の徴収
- え 將軍御所修繕費用の提供
- お 政所への出仕

4 空欄Aに入る語を記述解答用紙に漢字で記入しなさい。

5 空欄Bに入る語として最もふさわしいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。

- あ 御家人を荘園の領家に任ずる
- い 御家人を公領の守護に任ずる
- う 御家人を分国の領主に任ずる
- え 御家人を公領の知行国主に任ずる
- お 御家人を公領や荘園の地頭に任ずる

6 空欄Cに入る語を記述解答用紙に漢字で記入しなさい。

7 下線dにいう分割相続に関する説明として正しいものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。

- あ 所領などの財産の相続とは異なり、戦時に一族を指揮する家督の地位は本家の長男が単独で相続するのが通例だった。
- い 親が財産を子らに譲与してもそのことを幕府に届け出していない場合には、所領は幕府のものとなった。
- う 所領を相続した子は、庶子であっても、年貢や公事の納付について幕府に直接責任を負うのが通例だった。
- え 親が生前に財産を譲与する方法がとられることが多かったが、親がいったんした譲与をのちに取り消すことも認められていた。
- お 女子も親の財産を相続することができたが、所領の相続は男子に限られ、女子には一期分という、所領以外の財産の譲与が行われた。

8 下線eにいう守護は鎌倉時代に存在した守護と職権の内容が異なっている。室町時代の守護にしか与えられていなかった職権はどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。

- あ 大番催促
- い 使節遵行
- う 刈田狼藉の取締
- え 謀反人の逮捕
- お 殺害人の逮捕

9 下線 f について。天皇領などを除く全国の所領を対象に半済を認める内容の応安の半済令が発令された年に生じた出来事として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。

- あ 足利義教が暗殺された。
- い 応仁の乱がはじまった。
- う 足利義満が将軍に就任した。
- え 足利尊氏が征夷大將軍になった。
- お 後龜山天皇が後小松天皇に神器を譲った。

10 下線 g について。守護の家臣となった武士を何というか。記述解答用紙に漢字で記入しなさい。

Ⅲ 次の史料は、ある人物の日記からの抜粋（一部表記を変更）を、内容面から A 群・B 群に分けたものである（ただし、配列は必ずしも年代順ではない）。これを読み、後の問に答えなさい。

【A群】

① 2月10日

高商及早稻田に出講。此日議會三度停会となる。

2月11日

昨日の停会后再び日比谷附近に焼打始まりたる由。今朝に至りて始めて之を聞く。桂内閣の不信終に帝都を騷擾に陥らしむ。不臣の罪大なりと云ふべし。総辞職の報を今朝の新紙に見るは既に遅れたるの甚しきものと云ふべし。

② 2月11日

憲法發布三十年に相当するを以て東京其他に於て祝賀会開催するもの多く、普通選挙論の伝播漸く盛なり。

③ 5月13日

政友会過半数を得て二百七十名以上となり、憲政会の領袖中落選せるもの少なからず。A の見込は確実に実現せるも、今後の政界は雨？風？

④ 7月31日

二十九日神戸争議は終に警官の抜剣となり愈々陰悪を加ふ。B 其他首領は全部検束せらる。労働者の運動は終に失敗すべきも、其結果は将来惧るべきものを生ずべし。

⑤ 8月11日

米穀問題形勢益不穩の兆あり。C より現在の朝鮮米外米を引受け市にて処分のこととす。(中略)京都にて暴動起り、大阪も公会堂の演説会后、少しく不穩なり。米屋の掠奪始まる。

【B群】

① 4月11日

元老会議大隈伯を首相に推薦すべしとのこと新聞に顕はる。大正の御代に伯一度政権を掌るべしとの余の想像は正に事実とならんか。

② 7月19日

午後四時大隈伯邸にて大日本文明協会評議会あり出席。和田垣、加納、浮田諸氏に面会。伯の元氣旺盛驚くべし。

D よりも一層元氣なる如し。

③ 1月10日

大隈侯今朝薨去。一代の偉人逝きて各新聞紙共に其事績にて全紙を埋む。

[問]

- 1 下線 a に関連する記述として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
- あ 立憲政友会の犬養毅、立憲国民党の尾崎行雄らが倒閣運動を展開した。
 - い 桂が明治天皇の権威をかりて政権独占を企てているとの非難が強まった。
 - う 桂は立憲政友会の離党者などによって立憲同志会を結成し、運動に対抗した。
 - え 民衆の直接行動によって内閣が倒れた初めての事例となった。
 - お 倒閣運動は吉野作造が提唱した民本主義に力を得て大きく高揚した。
- 2 下線 b に関連する記述として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
- あ 翌年、憲政会などの野党はいわゆる普通選挙法案を議会に提出した。
 - い 立憲政友会は普通選挙を求める運動に対し抑圧的な姿勢をとった。
 - う 立憲政友会は選挙権の納税資格を緩和して選挙権を拡張する政策をとった。
 - え 普通選挙を要求する運動の主な担い手は労働者や学生であった。
 - お 普通選挙を要求する運動は政府の規制により、この年、いったん終息した。
- 3 空欄 A に該当する首相の姓名を漢字で記述解答用紙に記入しなさい。
- 4 下線 c の争議が起こった年、鈴木文治らが設立した労働団体は改称され、労働組合の全国中央組織としての性格を明確にした。改称後の名称を漢字7字で記述解答用紙に記入しなさい。
- 5 空欄 B は、クリスチャンで、農民運動にも尽力し、日本農民組合の創立にあたった人物である。その姓名を漢字で記述解答用紙に記入しなさい。
- 6 空欄 C は、貿易商として出発し、第一次世界大戦中に急成長したが、戦後恐慌で打撃をうけ、金融恐慌で倒産した商社である。その商社名を漢字4字で記述解答用紙に記入しなさい。
- 7 A群の日記の各記事を時期の早いものから順に並べた組み合わせとして正しいものを下記から1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
- あ ①→②→⑤→④→③
 - い ①→⑤→②→③→④
 - う ②→①→③→⑤→④
 - え ②→③→①→④→⑤
 - お ③→①→②→⑤→④
- 8 下線 d によって成立した内閣に関連する記述として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
- あ ドイツに宣戦布告して第一次世界大戦に参戦した。
 - い 中国に対して21ヶ条要求の承認を求めた。
 - う 総選挙で立憲政友会に大勝した。
 - え 朝鮮への二個師団増設を実現した。
 - お 中国の政権に巨額の借款を与えた。

9 空欄Dは、第一国立銀行や大阪紡績会社の創立などにあつた代表的実業家である。その姓名を漢字で記述解答用紙に記入しなさい。

10 下線eに関連して、ある新聞の社説は「過去の政党の変遷に見るに、改進黨は幾多の曲折を経て、**X**となり、更に転じて**Y**となり、**Z**となり、その間、大隈侯の時代は経過して桂公となり、現加藤子となった」と書いている。この社説中のX・Y・Zに該当する政党名の組み合わせとして正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。

- あ X－憲政本党、Y－立憲同志会、Z－憲政会
- い X－憲政本党、Y－憲政党、Z－立憲同志会
- う X－立憲国民党、Y－進歩党、Z－憲政会
- え X－立憲国民党、Y－立憲同志会、Z－憲政党
- お X－憲政会、Y－憲政本党、Z－立憲同志会

IV 次の史料は、アメリカの税制使節団によって作成された勧告書の序文である（一部表記を変更）。これを読み、後の問に答えなさい。

【史料】

この「日本税制報告書」は、連合国最高司令官の要請によって編成された税制使節団により、同司令官に提出するものである。

本使節団の主要な目的は、日本における恒久的な租税制度の構図を画くことである。したがって、検討の重点は1949年度および1950年度における財政上の問題をこえたところにおかれている。もっとも、われわれの勧告が1949年度および1950年度の予算にどのような影響をおよぼすかについては、細部にわたって具体的に論ずる必要があると考える。長期計画は、1949年春の**A**使節団の勧告によって最近達せられた経済安定を阻害することなく、実施され得るようなものでなければならない。

<中略>

われわれ使節団のメンバーは、来日中米国における先約の許す限り多くの時間をこの仕事にあてた。1949年4月から9月の間に別々に日本に到着し、別々に日本から立ち去ったが、この間、使節団はこの研究にほぼ4カ月間を費した。5月と6月は、ほとんど納税者、税務職員（国、都道府県および市町村）あるいはそれ以外の人々との討議にあてられた。東京をはなれての北海道から九州までの日本全土にまたがる実地調査によっても、多くのことを知ることができた。紙面の都合によりそうした討議においてわれわれに情報や示唆を惜しみなく提供してくれた多くの方々に十分な謝意を表すことは出来ないが、ここに、GHQ [総司令部] 経済科学局局長ウィリアム・F・マーカット少将、経済科学局内国歳入課長ハロルド・モス氏、大蔵大臣 **B** 氏および同氏の補佐官、特に、平田敬一郎氏と原純夫氏、また財政学の教授であり本使節団の公式の顧問を勤めていただいた井藤半弥東京大学教授、汐見三郎京都大学教授および都留重人東京商科大学教授ならびに日本政府外務省の赤谷源一氏に特にお世話になったことを記しておきたい。さらに、われわれを援助した他のすべての方々に、そのなかには税制の問題点を整理するのに役立つ書簡を送ってくれた多くの納税者もいるが、そうした方々に対しても謝意を表したい。

この報告書にもり込まれた勧告は、われわれ使節団のものであって、GHQ、第八軍または日本政府のどんな人もこの勧告に対してどのような責任も負わない。われわれは、この勧告が、GHQの各局各課の担当官があらゆる点において妥当と見られる解決策を探求するにあたって重ねてきた幾多の努力にもかかわらず、なお、担当官達が直面している特定の困難な諸問題から生ずる諸要請に適応するよう努力した。しかし、この報告に対してはわれわれのみが責任を負うべきものである。

税制使節団の全メンバーは、この本報告の主要な結論については基本的には意見の一致をみている。しかし、日本を去る時期が各自異っていたため、報告書の最終版については **C**、ヴィックリー、ウォレンだけが眼をとおした。

したがって、他のメンバーは勧告の全文に対して私ども3名と同じ程度の責任を負うべきものではない。

〔問〕

- 1 この勧告書が作成された時代背景として、誤っているものを1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
 - あ 冷戦下、極東における米ソ対立の鍵として、日本の経済的な復興がアメリカにとって重要であると論じられるようになった。
 - い 朝鮮戦争の勃発を機に占領軍の権限のさらなる強化が唱えられた。
 - う 第三次吉田内閣において超均衡予算が組まれた。
 - え アメリカにおいて、日本への経済的援助がアメリカ納税者の負担であることが問題とされた。
 - お 外交官ケナンによる対日政策に関する提言が行われた。

- 2 この勧告書が作成される前年に採択された経済安定九原則の内容について、誤っているものを1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
 - あ 賃金安定改革の立案
 - い 物価の統制
 - う 徴税計画の促進強化
 - え 資金貸出制限の解除
 - お 食糧集荷の効率化

- 3 日本の税制に関するこの勧告書の内容について正しいものを1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
 - あ 直接税よりも間接税を中心とする。
 - い 資本蓄積のため法人への課税を強化する。
 - う 地方税についての言及はない。
 - え 所得税において累進性を強化する。
 - お 勤労意欲を高めるため相続税の税率を引き下げる。

- 4 下線 a の人物は、朝鮮戦争に際して国連軍最高司令官に任じられるが、1951年に解任される。この人物を解任したアメリカ大統領の人名を記述解答用紙に記入しなさい。

- 5 下線 b にある1949年の出来事として正しいものを1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
 - あ ラジオの民間放送が開始された。
 - い 労働組合法が制定された。
 - う 湯川秀樹博士が日本人ではじめてノーベル賞を受賞した。
 - え 日米行政協定が締結された。
 - お 文化勲章の授与が復活した。

- 6 空欄 A の人物は、当時のデトロイト銀行頭取で、特別公使として日本に派遣されたが、その人名を記述解答用紙に記入しなさい。

- 7 空欄 A の人物の要求によって導入された単一為替レートは、その後、変動為替相場制に移行されることになるが、その移行時の首相の姓名を漢字で記述解答用紙に記入しなさい。

- 8 空欄Bの人物はのちに首相となるが、首相在任中の出来事として、誤っているものを1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
- あ 中華人民共和国との間で準政府間貿易であるL T貿易が開始された。
 - い 政府は、所得倍増政策を打ち出した。
 - う 小笠原諸島の返還が実現した。
 - え 為替の自由化を原則とするIMF 8条国へ移行した。
 - お OECD（経済協力開発機構）へ加盟した。
- 9 空欄Cの人物は、この税制使節団の団長であり、コロンビア大学の財政学者でもあったが、その人名を記述解答用紙に記入しなさい。
- 10 この勸告書から40年後、竹下内閣によって新たに導入された税率を3%とする租税の名称を漢字で記述解答用紙に記入しなさい。

[以下余白]

